

# かがわ里海大学

## 里海体験ツアー

8月20日（土曜日）に、香川県が専門家や地元住民、香川大学、坂出市とともに、里海体験の活動拠点づくりに取り組んでいる坂出市王越地区で、「王越里海づくり実行委員会」の協力により、里海体験ツアーを開催しました。

森田桂治株式会社ゴーフィールド会長から、和やかな雰囲気の中でオリエンテーションを受けた後、海岸へ移動して膝まで水につかって海の生き物観察をした後、地元で困っている砂浜に漂着したアオサの回収を行いました。参加された方からは、「子どもと一緒に海の生き物探しに夢中になった」、「香川の海の綺麗さに驚いた」との感想をいただきました。



本講座は、かがわの里海づくりのポイントでもある「山、川、里、海のつながり」を体験してもらうため、海につながる山や里にも目を向ける構成となっています。海のフィールドワークの後には、イノシシによる農作物への被害や放置竹林の話聞きながら、放置竹林の竹を使った竹食器作り体験をして、同じく竹を使った流しそうめんやいのしし肉バーベキュー、地元の夏野菜の昼食を楽しみ、王越地区をまるごと体験しました。

食事の後は、「海のためにできること」をテーマに、里海体験ツアーのなかでそれぞれに考え、感じたことを発表していただきました。海でめいっぱい楽しんだ直後ということもあり、参加された方は「海をきれいに使いたい」など、感じたことを率直に発表されていました。

